

公安委員会定例会議開催状況

1 開催日 令和3年8月4日(水)

2 開催場所 警察本部大会議室 公安委員会室

3 出席者

(1) 公安委員会

町田委員長 高橋委員 五十嵐委員

(2) 警察本部

本部長 警務部長 生活安全部長 地域部長 刑事部長 交通部長 警備部長
情報通信部長 首席監察官 警察学校長

警務部参事官 高崎北警察署(仮称)開設準備室長 監察課次席 訟務室長

生活安全企画課長 交通規制課長 運転免許課長 運転管理課長 運転管理課聴聞官
公安委員会室長

4 議事の概要

(1) 報告事項

ア スリランカ人グループによる窃盗(トラクター盗)事件の検挙について

警察本部から、令和3年6月、茨城県内において発生した窃盗(トラクター盗)事件の被疑者検挙について説明があり、決裁した。

委員から、「県民の安全・安心を確保するためにも、組織的な犯行については、徹底的に捜査していることを周知することが、犯行グループに対する抑止効果にもなるので、引き続き、よろしくお願ひしたい。」と意見があった。

また、委員から、「トラクター盗の発生状況は、どのくらいか。」と質問があり、警察本部から、「本年7月末現在、19件発生し、前年同期比+7件となっている。」と回答があった。

さらに、委員から、「トラクターは高額なものであり、農家にとっては必需品なので、被害品を返せるように捜査をしていただきたい。」と意見があった。

イ 交通人身事故発生状況について(令和3年7月末)【速報値】

警察本部から、令和3年7月末における交通人身事故発生状況の速報値について、報告があった。

委員から、「高齢者が車を運転して事故を起こす事例が増えているが、高齢者は、自分の運転機能が低下していることに気付きにくいことがあるので、交通安全運動等を通じた指導・啓発をしていただきたい。」と意見があった。

また、委員から、「本県の交通人身事故件数の増加率が、全国平均よりも高くなっているが、その要因は何か。」と質問があり、警察本部から、「本県では、昨年の4月と5月、緊急事態宣言等の影響から交通人身事故が大きく減少したが、その減少幅が全国的に見ても特に大きかったため、結果として、本年の増加率が高くなっている。」と回答があった。

さらに、委員から、「交通事故を防ぐためには、制服警察官の姿を見せ、運転者に注意喚起を促すことが大切だと思うので、引き続き、関係団体等と連携した取組強化をお願いしたい。」と意見があった。

(2) 決裁事項

ア サイバーセキュリティ総合計画の推進状況について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

イ 高崎北警察署（仮称）の概要及び開設に向けた準備の進捗状況について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

委員から、「職員の駐車場は確保できているのか。」と質問があり、警察本部から「警察署と近接した場所に設置する予定である。」と回答があった。

ウ 非違事案による職員の処分について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

エ 行政事件訴訟等の判決について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

オ 運転免許停止処分に対する審査請求の受付について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

カ 運転免許証の更新処分に対する審査請求の裁決について（2件）

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

キ 令和3年度関東管区内公安委員会連絡会議の協議資料について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

ク 警察職員の職務執行に対する苦情の処理について

警察本部から、令和3年6月18日付けで受理した警察職員の職務執行に対する苦情の処理方針について説明があり、決裁した。

ケ 自転車防犯登録を行う団体の事業報告書等の提出について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

コ 交通規制課関係の公安委員会専決事務処理状況について（令和3年上半期及び第2四半期）

警察本部から、令和3年上半期及び第2四半期における交通規制課所管の公安委員会の権限に属する事務の専決状況について説明があり、決裁した。

サ 運転免許課関係の公安委員会専決事務処理状況について（令和3年上半期）

警察本部から、令和3年上半期における運転免許課所管の公安委員会の権限に属する事務の専決状況について説明があり、決裁した。

シ 運転管理課関係の公安委員会専決事務処理状況について（令和3年上半期）

警察本部から、令和3年上半期における運転管理課所管の公安委員会の権限に属する事務の専決状況について説明があり、決裁した。

ス 行政処分の意見聴取結果について

警察本部から、当日実施した運転免許行政処分対象事案17件の意見聴取結果及び4件の聴聞結果について説明があり、決裁した。